

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホームかわち野里な	階数	地上4F
建設地	東大阪市長瀬町1丁目991-1 他	構造	S造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	80 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	学校,集会所,病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2016年9月26日
敷地面積	1,964 m <sup>2</sup>	作成者	(有)地域にねがず設計舎TAPRO
建築面積	1,169 m <sup>2</sup>	確認日	2016年9月26日
延床面積	3,308 m <sup>2</sup>	確認者	(有)地域にねがず設計舎TAPROOT 蔵田 力



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 施設の特長(特別養護老人ホーム)にふさわしい高齢者の生活に配慮した計画とした。		0
Q1 室内環境 入居者居室は自然採光・通風・遮音性能を確保の確保に努め、快適な環境づくりに配慮した。	Q2 サービス性能 入居者居室は基準値以上の広さを確保し、落ち着いた内装計画とした。	Q3 室外環境(敷地内) 周囲の街並みに調和する外観デザインとし、敷地内の緑化に努めた。
LR1 エネルギー 基準値を満たすよう計画した。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器を採用する。	LR3 敷地外環境 周辺への影響を考慮し、できる限り境界から建物を離して計画した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0097

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	特別養護老人ホームかわち野里ながせ						
	建設地	東大阪市長瀬町1丁目991-1 他						
	用途/区分	病院 学校 集会所						
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
	エネルギー消費量の報告					報告しない		
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.3	3		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	2.0	3			
			住戸・宿泊	2.0				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						2.5
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						3.4
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0			
<b>その他</b>								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								